W-ZERO3メール補足説明

この製品には、W-ZERO3メール(Ver1.1)が搭載されており、付属の取扱説明書に記載されていない内容や変更点について説明しています。

メールを未読／既読にする

未読メールを既読メールに、既読メールを未読メールに変更できるようになりました。

メールを1件だけ未読／既読に変更する

1 **「受信トレイ」一覧画面などで、未読／既読を変更するメールを選択します。**

2 **画面右下の[メニュー]ー[メッセージ状態]ー[未読にする]または[既読にする]にタップします。**

メールを複数件選択して未読／既読に変更する

1 **「受信トレイ」一覧画面などで、未読／既読を変更するメールのアイコンにタップして、チェックを付けます。**

チェックマーク☑が付きます。
複数のメールを選択することができます。

MEMO

- メールを選択して、画面左下の「チェック」をタップしてもチェックマーク☑が付きます。この手順を繰り返し、メールにチェックを付けても複数のメールを選択することができます。チェックを外すときは、☑にタップするか、チェックが付いているメールを選択し、画面左下の「チェック」をタップします。

2 **画面右下の[メニュー]ー[メッセージ状態]ー[チェックを未読にする]または[チェックを既読にする]にタップします。**

フォルダの中のメールをすべて既読にする

フォルダの中のメールをすべて既読メールにできるようになりました。

1 **「受信トレイ」など、フォルダ内のメールをすべて既読メールにしたいフォルダを選択します。**

2 **画面右下の[メニュー]ー[フォルダ]ー[すべて既読にする]にタップします。**

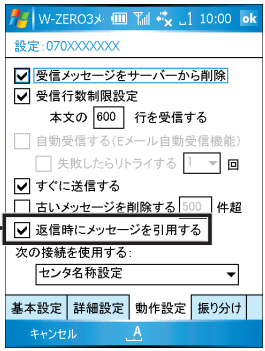
MEMO

- フォルダの中のメールをすべて未読にするときは、未読にしたいメールをすべて選択して未読メールにしてください。(「メールを複数件選択して未読／既読に変更する」(☞前ページ)

返信時の引用設定について

メールを返信するとき、受信したメール本文を引用するか／引用しないかの選択ができます。(『取扱説明書』2-10ページ)

「返信時にメッセージを引用する」のチェックを外していると、返信時に受信メールの本文を引用しません(受信メールの本文は入りません)。
チェックを付けると、本文を引用します。



■返信時にメッセージを引用しないに設定(チェックを付けていない)していても返信画面右下の[メニュー]ー[その他]ー[返信元メッセージ挿入]をタップするとメール本文の最後に返信元メッセージが挿入されます。
また、送信済みトレイに入っているメールを返信するときは、設定に関係なくメッセージが挿入されます。
『取扱説明書』4-31ページの新規作成画面の[その他]メニューのサブメニューに[返信元メッセージ挿入]が追加されます。

メールを保護する／保護を解除する

メールを保護するには、フォルダ内のメールをまとめて（チェックを付けて）保護する方法と1件ずつ保護する方法の2つがあります。（『取扱説明書』4-27〜28ページ）

メールを保護する

■メールをまとめて保護する

1 受信トレイ一覧画面または送信トレイ一覧画面を表示し、保護するメールのアイコンをタップして、チェックを付けます。

複数のメールを選択することができます。

MEMO
- 保護するメールを選択して、画面左下の［チェック］をタップしてもチェックマークが付きます。
  この手順を繰り返し、保護するメールにチェックを付けても複数のメールを選択することができます。
- チェックを外すときは、☑にタップするか、チェックが付いているメールを選択し、画面左下の［チェック］をタップします。

2 画面右下の［メニュー］ー［メッセージ状態］ー［チェックを保護］をタップします。

保護されたメールのアイコンが になり、 が表示されます。

■メールを1件ずつ保護する

1 受信トレイ一覧画面または送信済みトレイ一覧画面を表示します。

2 保護するメールを選択し、画面右下の［メニュー］ー［メッセージ状態］ー［保護］をタップします。

保護されたメールのアイコンが になり、 が表示されます。

MEMO
- 1件表示しているときは、手順**2**で画面右下の［メニュー］ー［その他］ー［保護］をタップします。

保護を解除する

1 保護しているメールを選択します。

2 **画面右下の[メニュー]ー[メッセージ状態]ー[保護解除]をタップします。**

保護が解除され、メールのアイコンに表示されていた が消えます。

MEMO
- 1件表示しているときは、手順**2**で画面右下の[メニュー]ー[その他]ー[保護解除]をタップします。
- 保護しているメールをまとめて解除するときは、メールのアイコンをタップしてチェックを付け、画面右下の[メニュー]ー[メッセージ状態]ー[チェックを保護解除]をタップします。

メールを削除する

メールを詳細表示画面で削除する

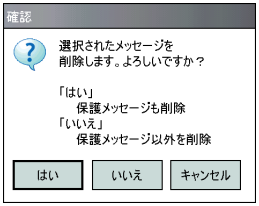
見ているメールを詳細表示画面で削除できるようになりました。

1 **詳細表示画面右下の[メニュー]ー[その他]ー[削除]にタップします。**

2 **表示された確認画面で[はい]にタップします。**

保護されたメールの削除について

一覧画面でメールを削除するときに、保護されたメールだけ残せるようになりました。削除の操作をした後の確認画面が次のように変わりました。(『取扱説明書』4-18ページ)



保護されたメールもすべて削除するとき：[はい]にタップする
保護されたメール以外すべて削除するとき：[いいえ]にタップする
選択したメールの削除を中止するとき：[キャンセル]にタップする

MEMO
- 1件表示画面でメールを削除するときは、削除の操作をした後の確認画面で[はい]にタップするとそのメールを削除し、[いいえ]にタップするとそのメールの削除を中止します。

W-ZERO3メールのメニュー

付属の取扱説明書に記載されていないメニューや変更されたメニュー名（　箇所）について説明しています。（『取扱説明書』4-30～31ページ）

一覧画面のメニューについて

送受信	**受信**	メールを受信する（☞4-10ページ）。
	送信	メールを送信する（☞4-6、4-7ページ）。
	送受信	メールの送信と受信を一度に行う（☞4-8、4-10ページ）。
	まとめて受信	複数のアカウントのメールを一度に受信する。受信するアカウントの選択は、まとめて受信設定で行う（☞4-10ページ）。
	サーバーから削除	サーバーに残っている既読のメールを削除する（☞4-19ページ）。
メッセージ作成		メールを作成する（☞4-4ページ）。
返信※1		メールを返信する（☞4-17ページ）。
削除※1		メールを削除する（☞4-18ページ）。
フォルダ	**新規作成**	新規のフォルダを作成する（☞4-24ページ）。
	名前の変更	フォルダ名を変更する（☞4-26ページ）。
	振り分け実行	設定している条件にしたがって、振り分けを行う（☞4-22ページ）。
	すべて既読にする	フォルダの中にあるメールをすべて既読にする。
メッセージ	**全員へ返信※1**	全員へ返信する。
	転送※1	メールを転送する（☞4-17ページ）。
	ダウンロード※1	一部を受信したメールの全部（全体）を受信する。
	移動※1	メールを別のフォルダに移動する。
	並び替え	差出人順、件名順、日付順で並び替える。
	全チェック	フォルダの中にあるメールの全件にチェックを付ける。
	全チェック解除	チェックが付いているメールすべてのチェックを外す。
メッセージ状態	**保護※1** **保護解除※1**	削除しないように、メールを保護する。 保護しているメールを保護解除する。
	未読にする **既読にする**	メールを未読／既読にする。
アカウント切替		アカウントを複数設定している場合、アカウントを切り替える。
その他	**振り分け設定一覧**	表示しているアカウントの振り分け設定画面を表示する（☞4-20ページ）。
	アカウント設定	新規のアカウントを作成したり、作成しているアカウントの内容を確認／変更する（☞2-7ページ）。
	オプション	まとめて受信するとき、対象にするアカウントを選択する（☞4-10ページ）。
	インポート	メール本文を読み込みする（☞前ページ）。
	エクスポート	メール本文を書き出しする（☞前ページ）。
	バージョン情報	W-ZERO3メールのバージョンを表示する。

※1 アイコンをタップしチェックを付けた場合（☑アイコンが表示されている場合）、
返信 や 転送 などは チェックを返信 、 チェックを転送 などになります。

MEMO

- 前ページの変更のため、『取扱説明書』4-12ページ、4-24ページに記載の画面は、実際のものとは異なります。

詳細表示画面のメニューについて

全員へ返信		全員へメールを返信する（☞4-17ページ）。
転送		メールを転送する（☞4-17ページ）。
連絡先に登録	**新規登録**	選択しているメールアドレスを連絡先に新規データとして登録する。
	追加登録	選択しているメールアドレスを連絡先にすでに登録しているデータに追加する。
範囲指定モード **範囲指定モード解除**		範囲指定する。 範囲指定モード（メニュー－範囲指定モード）で範囲指定を開始する位置をタップして、開始をタップした後、(カーソル)キーを使って範囲指定する。指定された部分は反転表示になる。範囲を指定した後、終了または、メニュー－範囲指定モード解除をタップする。そして、メニュー－コピーで、反転した部分をコピーする。
コピー		範囲指定している部分をコピーする。
添付ファイル	**開く**	選択している添付ファイルを開く（☞4-15ページ）。
	保存	選択している添付ファイルを保存する（☞4-16ページ）。
振り分け設定		振り分け設定画面を表示する（☞4-20ページ）。
その他	**削除**	メールを削除する。
	ダウンロード	一部を受信したメールの全部（全体）を受信する。
	保護／保護解除	選択しているメールを保護する／保護しているメールを保護解除する（☞4-27ページ）。
	簡略表示	「宛先」、「Cc」、「件名」、「添付」の各項目4行以上になっている場合（画面上の行数が4行以上になっている場合）、各項目を3行まで表示する。簡略表示にしている場合、このメニューはすべて表示になる。すべて表示をタップすると、各項目がすべて表示される。

新規作成画面のメニューについて

連絡先参照		連絡先に登録しているメールアドレスを参照する。
連絡先に登録	**新規登録**	選択しているメールアドレスを連絡先に新規データとして登録する。
	追加登録	選択しているメールアドレスを連絡先にすでに登録しているデータに追加する。
範囲指定モード **範囲指定モード解除**		範囲指定する。 範囲指定モード（メニュー－範囲指定モード）で範囲指定を開始する位置をタップして、開始をタップした後、(カーソル) キーを使って範囲指定する。指定された部分は反転表示になる。範囲を指定した後、終了または、メニュー－範囲指定モード解除をタップする。そして、メニュー－コピーで、反転した部分をコピーする。
クリア		選択している部分を削除する。
切り取り		範囲指定している部分を切り取る。
コピー		範囲指定している部分をコピーする。
貼り付け		コピーおよび切り取った部分を貼り付ける。
その他	**返信元メッセージ挿入**	メール本文の最後に返信元メッセージを挿入する。
	添付ファイル挿入	ファイルを添付する。
	添付ファイル削除	添付しているファイルを削除する。
	署名挿入	本文に署名を挿入する。

この製品(WS007SH Premium version)でバックアップしたW-ZERO3メールのデータに関するご注意

この製品(WS007SH Premium version)でバックアップしたW-ZERO3メールのデータをWS007SHにリストアすると、WS007SHではデータを正しく表示できませんので、ご注意ください。